

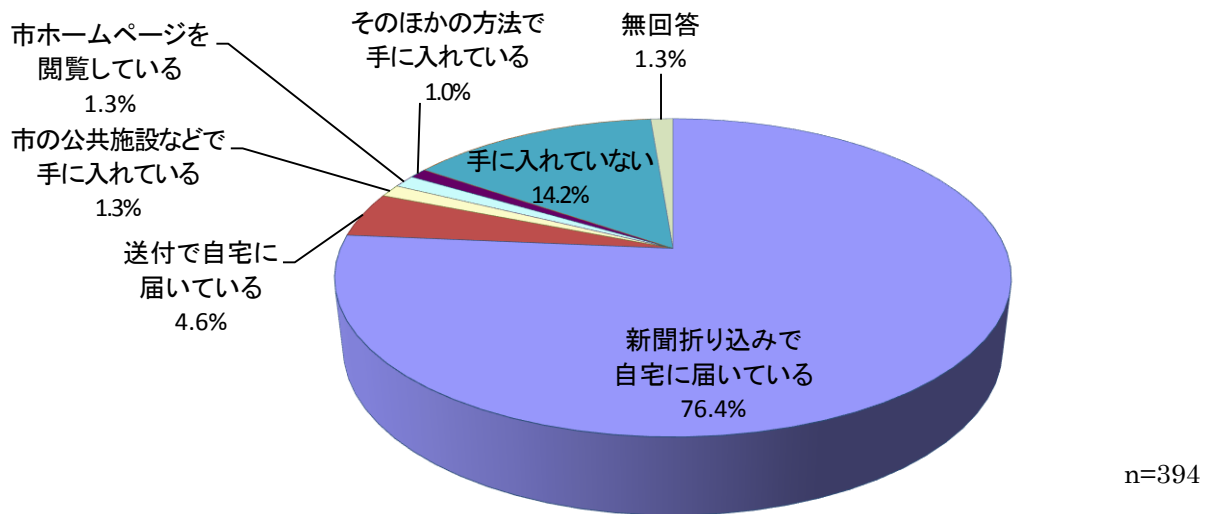
2. 広報媒体の活用状況について

(1) 「広報うつのみや」の入手方法

◇ 「新聞折込で自宅に届いている」が7割半ば

問4	宇都宮市では、毎月「広報うつのみや」を新聞折込で配布し、新聞をとっていない世帯には、ご希望により自宅へ送付しています。また、市公共施設などへの設置や、市ホームページに掲載しています。あなたはどのような方法で、「広報うつのみや」を手に入れていますか。 (○は1つ)	n=394
1	新聞折込で自宅に届いている	76.4%
2	送付で自宅に届いている	4.6%
3	市の公共施設などで手に入れている	1.3%
4	市ホームページに掲載されている「広報うつのみや」を閲覧している	1.3%
5	そのほかの方法で手に入れている	1.0%
6	手に入っていない	14.2%
	(無回答)	1.3%

<図IV-2-1>全体



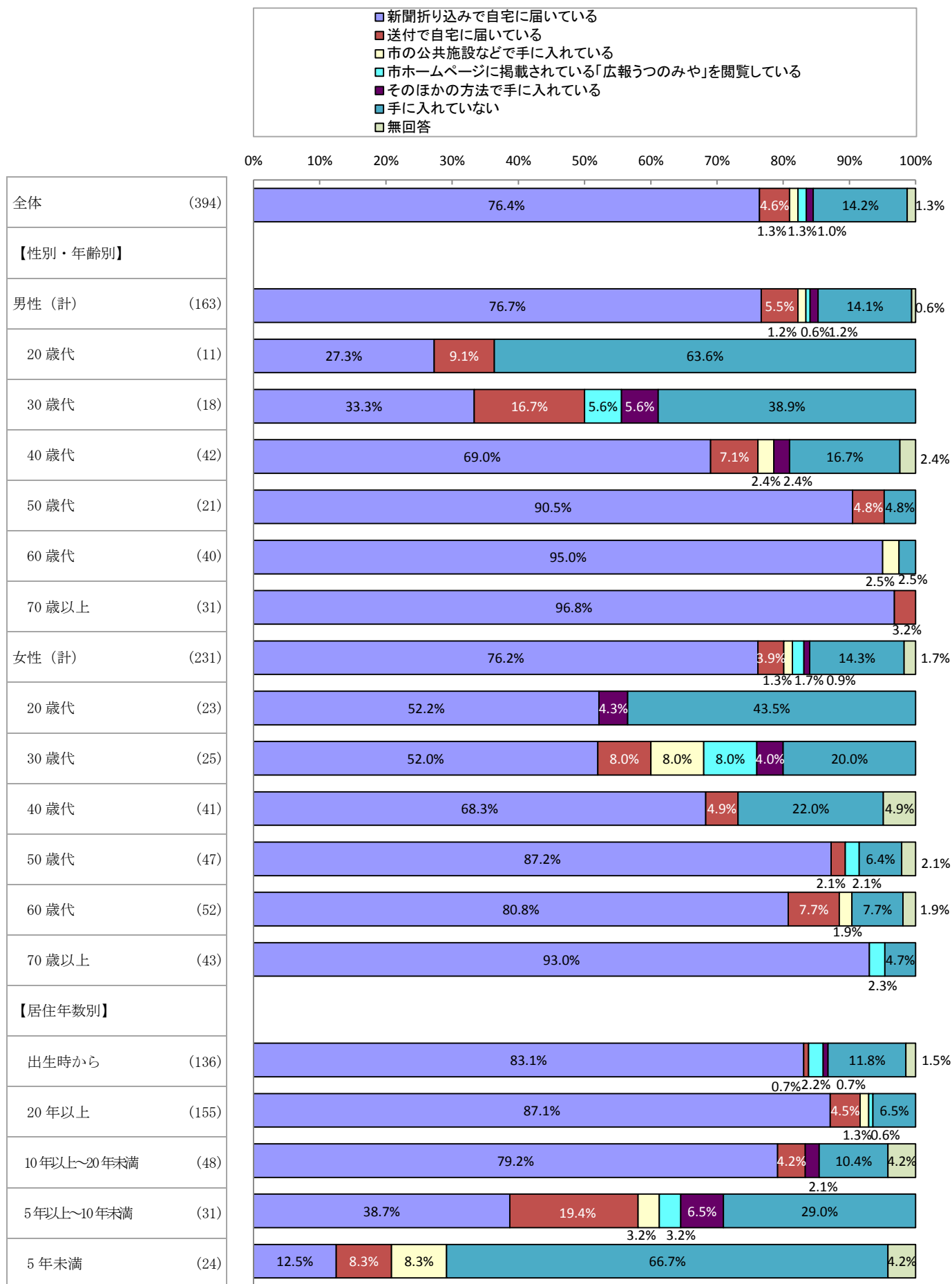
「広報うつのみや」の入手方法については、「新聞折込で自宅に届いている」が76.4%と最も高かった。一方、「手に入っていない」が14.2%であった。(図IV-2-1)

性別・年齢別でみると、「新聞折込で自宅に届いている」は<男性/70歳以上>が96.8%で最も高く、次いで<男性/60歳代>の95.0%、<女性/70歳以上>の93.0%と続いている。一方「手に入っていない」は<男性/20歳代>の63.6%が最も高く、次いで<女性/20歳代>の43.5%であった。(図IV-2-2)

居住年数別でみると、<20年以上>の「新聞折込で自宅に届いている」が87.1%と最も高く、次いで出生時からの83.1%、<10年以上～20年未満>の79.2%と続いている。居住年数が少なくなるほど「手に入っていない」傾向にある。(図IV-2-2)

その他の意見では、「職場で見ている」「回覧板」があった。

<図IV-2-2>性別・年齢別/居住年数別



(1-1)「広報うつのみや」で読んでいる記事

◇「市政情報」(健康・福祉・保険・年金)が4割半ば

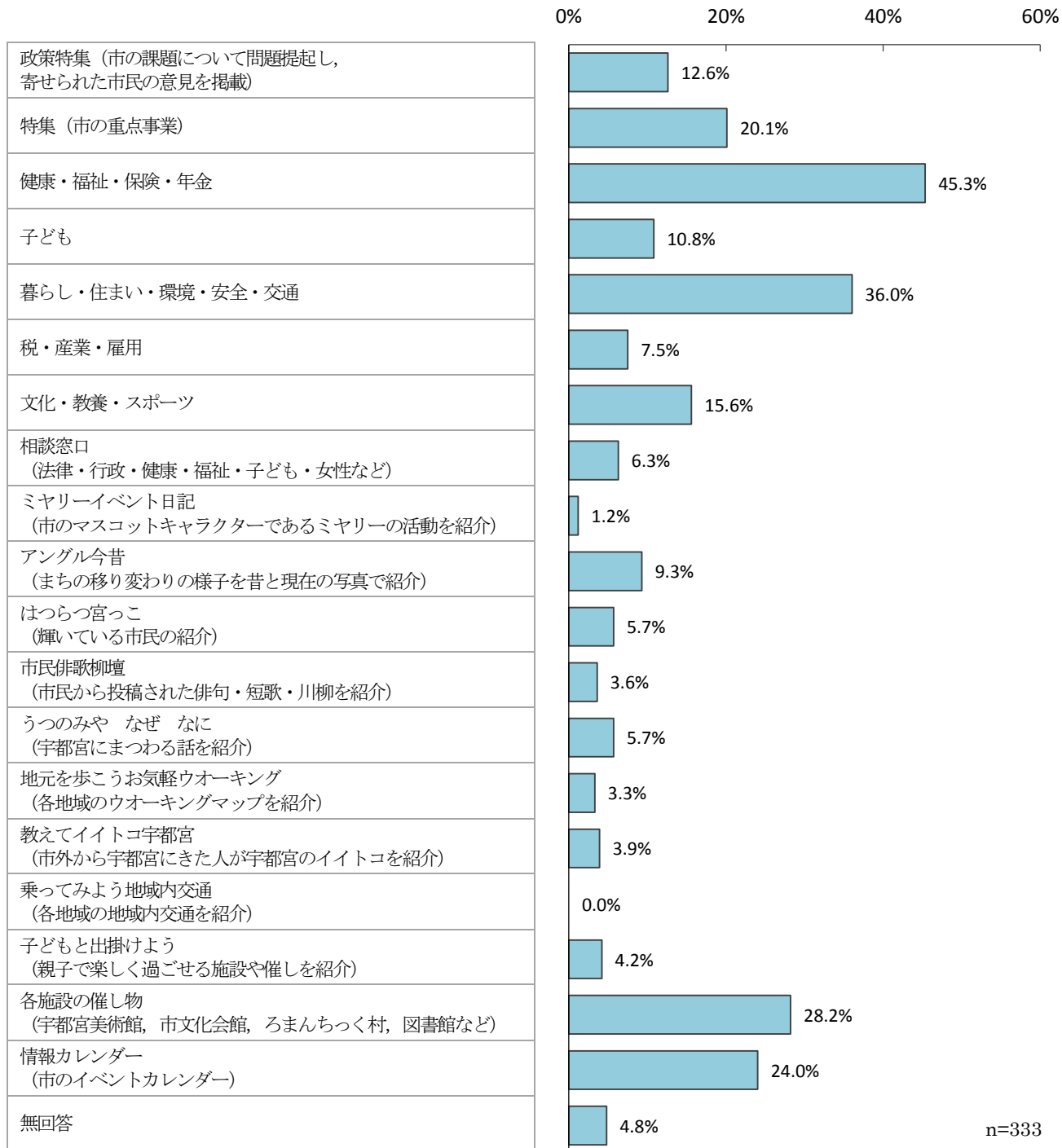
(問4で、1～5のいずれかに○をつけた人に)		(○は3つまで)
問4-1	「広報うつのみや」では、どのような記事を主に読んでいますか。	n=333
1	政策特集(市の課題について問題提起し、寄せられた市民の意見を掲載)	12.6%
2	特集(市の重点事業)	20.1%
3	健康・福祉・保険・年金	45.3%
4	子ども	10.8%
5	暮らし・住まい・環境・安全・交通	36.0%
6	税・産業・雇用	7.5%
7	文化・教養・スポーツ	15.6%
8	相談窓口(法律・行政・健康・福祉・子ども・女性など)	6.3%
9	ミヤリーイベント日記(市のマスコットキャラクターであるミヤリーの活動を紹介)	1.2%
10	アングル今昔(まちの移り変わりの様子を昔と現在の写真で紹介)	9.3%
11	はつらつ宮っこ(輝いている市民を紹介)	5.7%
12	市民俳歌柳壇(市民から投稿された俳歌・短歌・川柳を紹介)	3.6%
13	うつのみや なぜ なに(宇都宮にまつわる話を紹介)	5.7%
14	地元を歩こうお気軽ウォーキング(各地域のウォーキングマップを紹介)	3.3%
15	教えてイトコ宇都宮(市外から宇都宮にきた人が宇都宮のイトコを紹介)	3.9%
16	乗ってみよう地域内交通(各地域の地域内交通を紹介)	0.0%
17	子どもと出掛けよう(親子で楽しく過ごせる施設や催しを紹介)	4.2%
18	各施設の催し物(宇都宮美術館、市文化会館、ろまんちっく村、図書館など)	28.2%
19	情報カレンダー(市のイベントカレンダー)	24.0%
	(無回答)	4.8%

問4で「広報うつのみや」を入手していると答えた人(333人)に、どのような記事を主に読んでいるかについて聞いたところ、1位が「健康・福祉・保険・年金」で45.3%、2位「暮らし・住まい・環境・安全・交通」で36.0%、3位「各施設の催し物(宇都宮美術館、市文化会館、ろまんちっく村、図書館など)」で28.2%、4位「情報カレンダー(市のイベントカレンダー)」の24.0%、5位「特集(市の重点事業)」で20.1%、6位「文化・教養・スポーツ」の15.6%であった。(図IV-2-3)

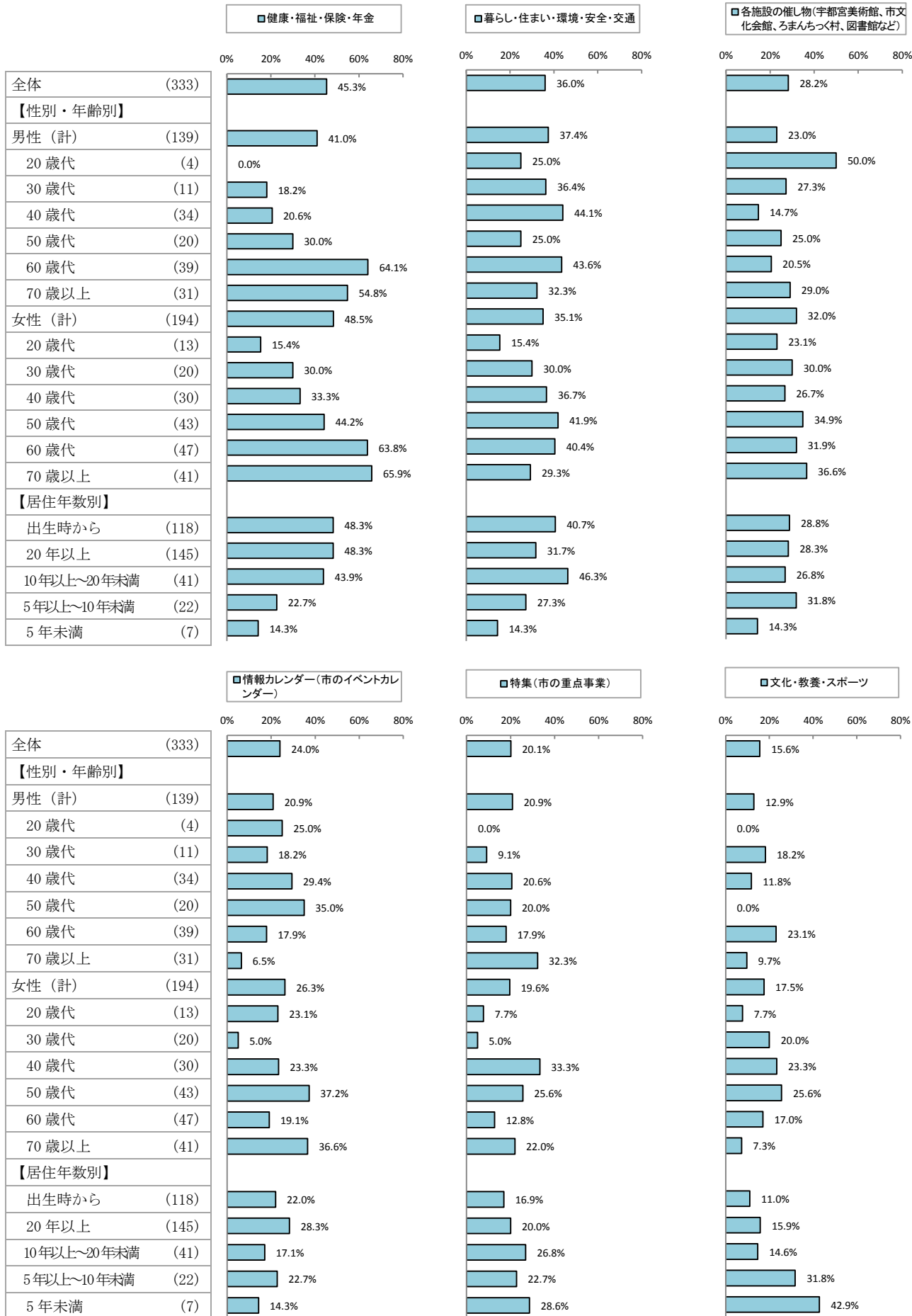
上位6項目について性別・年齢別でみると、「健康・福祉・保険・年金」は<男性/60歳代><女性/60歳代><女性/70歳以上>が6割を超えている。「暮らし・住まい・環境・安全・交通」は<男性/40歳代>の44.1%、「各施設の催し物(宇都宮美術館、市文化会館、ろまんちっく村、図書館など)」は<男性/20歳代>の50.0%、「情報カレンダー(市のイベントカレンダー)」は<女性/50歳代>の37.2%がそれぞれ最も高かった。(図IV-2-4)

上位6項目について居住年数別でみると、「健康・福祉・保険・年金」は<出生時から><20年以上>が48.3%と最も高く、「暮らし・住まい・環境・安全・交通」は<10年以上~20年未満>の46.3%、「各施設の催し物(宇都宮美術館、市文化会館、ろまんちっく村、図書館など)」は<5年以上~10年未満>の31.8%、「情報カレンダー(市のイベントカレンダー)」は<20年以上>の28.3%がそれぞれ最も高かった。(図IV-2-4)

<図IV-2-3>全体



<図IV-2-4>性別・年齢別/居住年数別

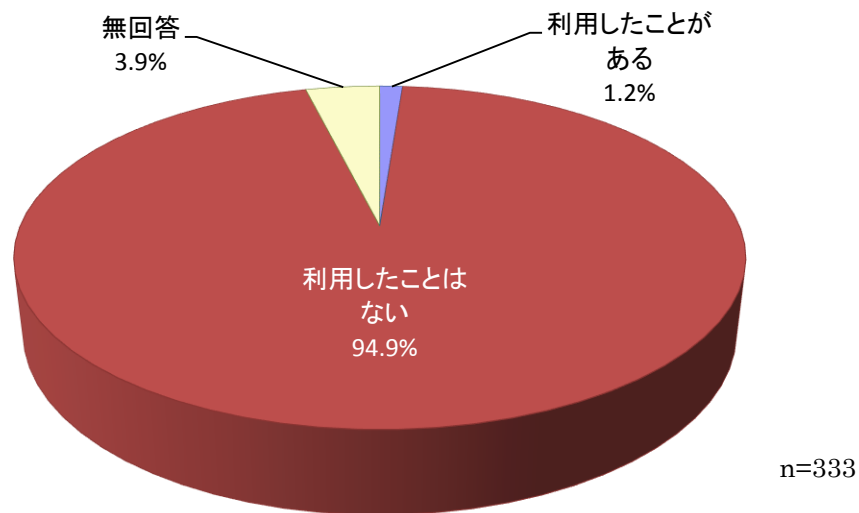


(1-2) アプリを利用した動画視聴状況

◇ 「利用したことはない」が9割半ば

問4-2	「広報うつのみや」では、映写機マークのある写真に、アプリをダウンロードしたスマートフォンなどをかざすと、AR（拡張現実）で動画を見ることができますが、利用したことはありますか。 (○は1つ)	n=333
1	利用したことがある	1.2%
2	利用したことはない (無回答)	94.9%
		3.9%

<図IV-2-5>全体



「広報うつのみや」を読んでいる人に、アプリをダウンロードし、AR（拡張現実）で動画視聴を利用したことがあるかについて、「利用したことはない」が94.9%で「利用したことがある」の1.2%を大きく上回った。（図IV-2-5）

性別・年齢別でみると、「利用したことがある」は<男性/70歳以上>が6.5%で最も高く、次いで<男性/40歳代>の2.9%であった。いずれの年代も「利用したことはない」は9割半ば～10割であった。（図IV-2-6）

居住年数別でみると、「利用したことがある」は<10年以上～20年未満>が2.4%で最も高いが、いずれの居住年数も「利用したことはない」は9割半ば～10割であった。（図IV-2-6）

< 図IV-2-6 > 性別・年齢別/居住年数別



(2) 市政情報の各広報媒体の視聴状況

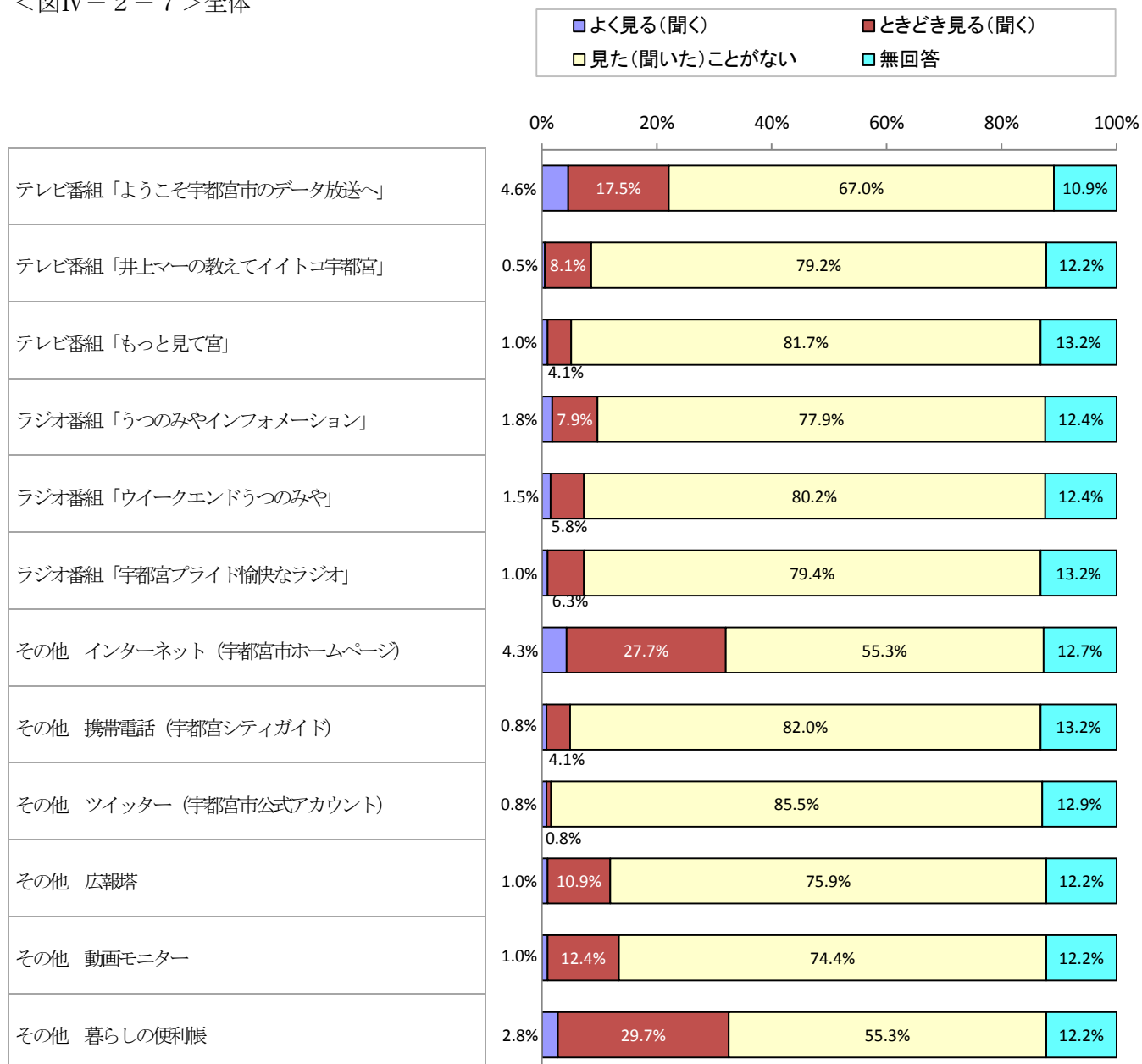
◇【見る(聞く)ことがある(計)】は「暮らしの便利帳」と「宇都宮市ホームページ」が3割強

問5 宇都宮市では、「広報うつのみや」のほかにも次のような手段を使って、市政情報を市民の皆様提供しています。次の各広報媒体について、それぞれの視聴状況にあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

n=394

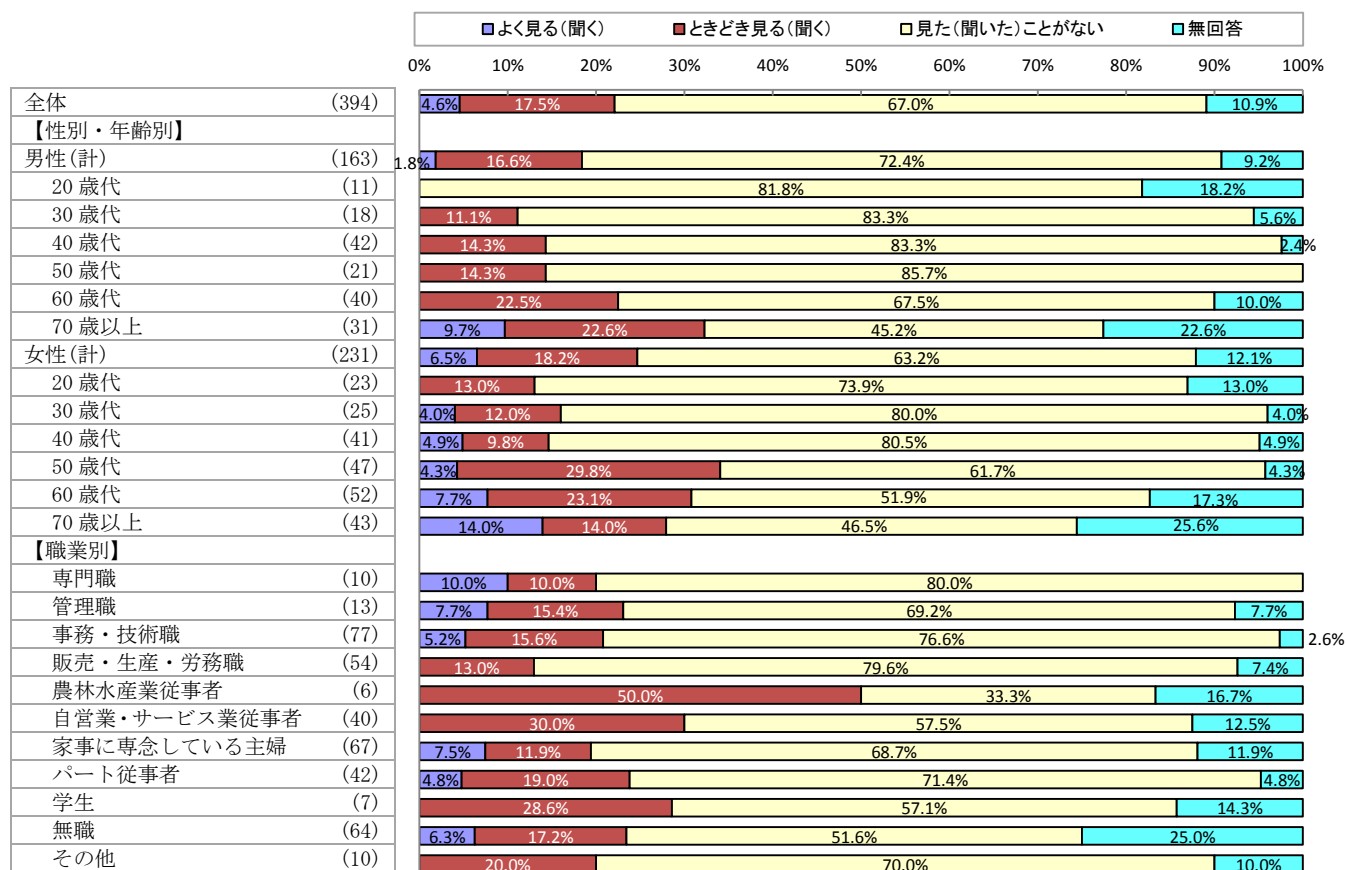
広報媒体		よく見る (聞く)	ときどき 見る(聞く)	見た (聞いた) ことがない	(無回答)	合計
テレビ番組	1 「ようこそ宇都宮市のデータ放送へ」 とちぎテレビ(データ放送):テレビ放映中は常時提供	4.6%	17.5%	67.0%	10.9%	100%
	2 「井上マーの教えてイトコ宇都宮」 (とちぎテレビ:毎月第4金曜日午後7時~)	0.5%	8.1%	79.2%	12.2%	100%
	3 「もっと見て宮」 (宇都宮ケーブルテレビ:毎月第4月曜日から7日間,1日6回)	1.0%	4.1%	81.7%	13.2%	100%
ラジオ番組	4 「うつのみやインフォメーション」 (栃木放送:毎週月曜日午前10時15分~)	1.8%	7.9%	77.9%	12.4%	100%
	5 「ウイークエンドうつのみや」 (栃木放送:毎週金曜日午後0時30分~)	1.5%	5.8%	80.2%	12.4%	100%
	6 「宇都宮プライド愉快なラジオ」 (エフエム栃木:毎週金曜日午後0時~)	1.0%	6.3%	79.4%	13.2%	100%
その他	7 インターネット(宇都宮市ホームページ)	4.3%	27.7%	55.3%	12.7%	100%
	8 携帯電話(宇都宮シティガイド)	0.8%	4.1%	82.0%	13.2%	100%
	9 ツイッター(宇都宮市公式アカウント)	0.8%	0.8%	85.5%	12.9%	100%
	10 JR宇都宮駅西口,鹿沼インター通り(鹿沼インター東),平成通り(中央卸売市場前)にある 広報塔	1.0%	10.9%	75.9%	12.2%	100%
	11 市民課や地区市民センターの窓口に設置している 動画モニター	1.0%	12.4%	74.4%	12.2%	100%
	12 行政情報や地域情報などを掲載した「暮らしの便利帳」	2.8%	29.7%	55.3%	12.2%	100%

<図IV-2-7>全体

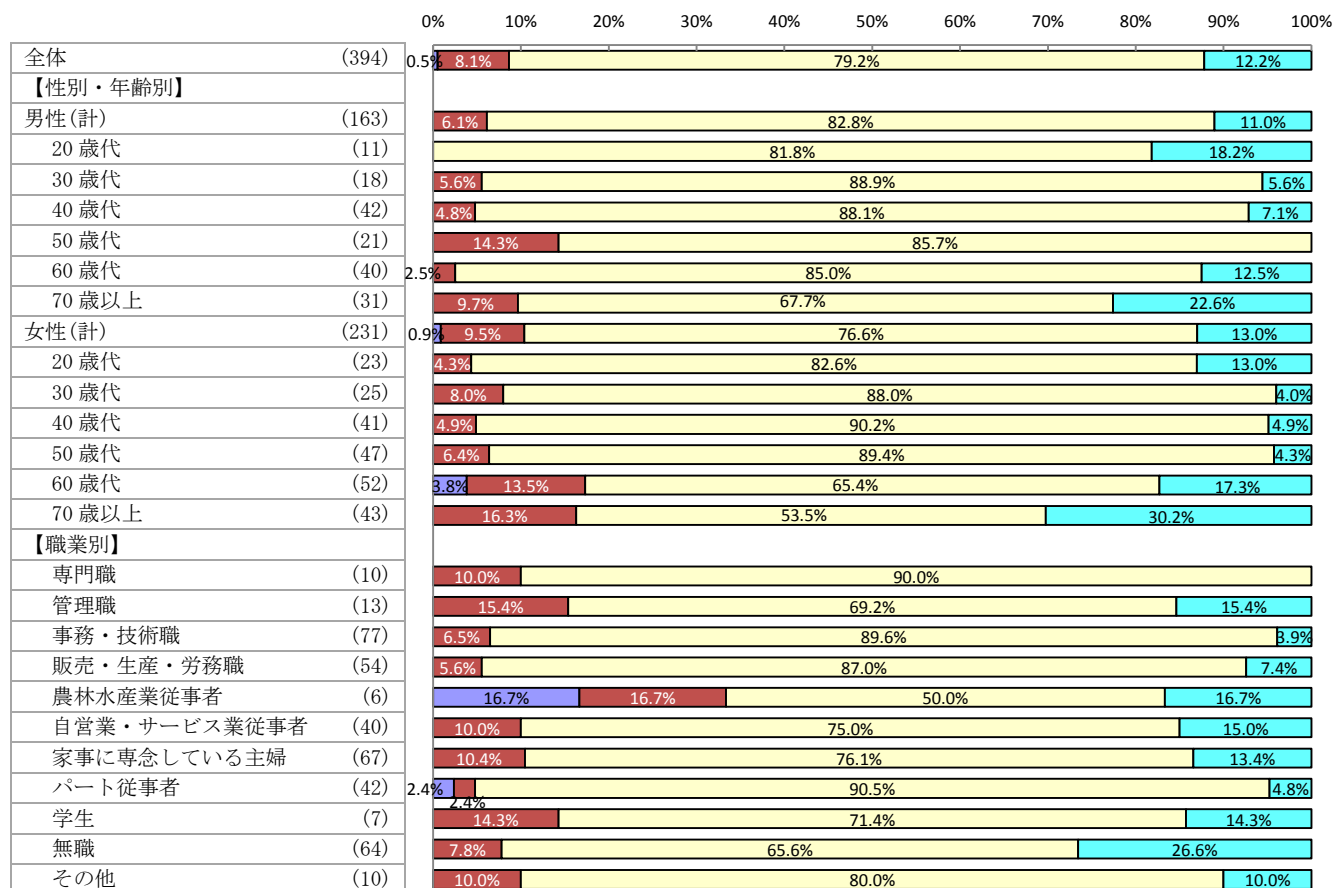


「広報うつのみや」以外の12種類の広報媒体について、それぞれの視聴状況については、「よく見る(聞く)」と「ときどき見る(聞く)」の2つを合わせた【見る(聞く)ことがある(計)】は、「暮らしの便利帳」が32.5%と最も高く、次いで「インターネット(宇都宮市ホームページ)」が32.0%、「ようこそ宇都宮市のデータ放送へ」が22.1%と続いている。(図IV-2-7)

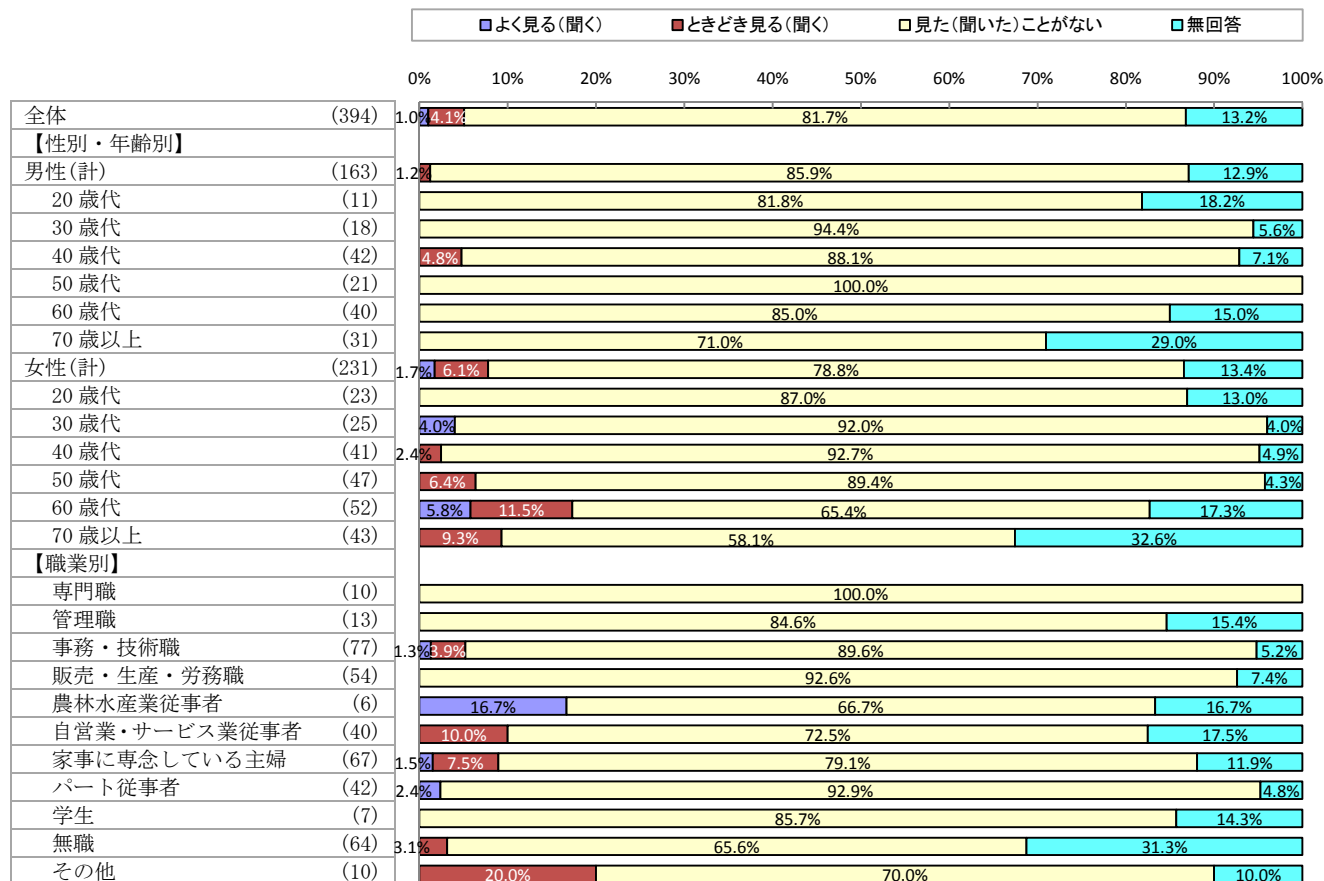
<図IV-2-8>性別・年齢別/職業別 テレビ番組「ようこそ宇都宮市のデータ放送へ」



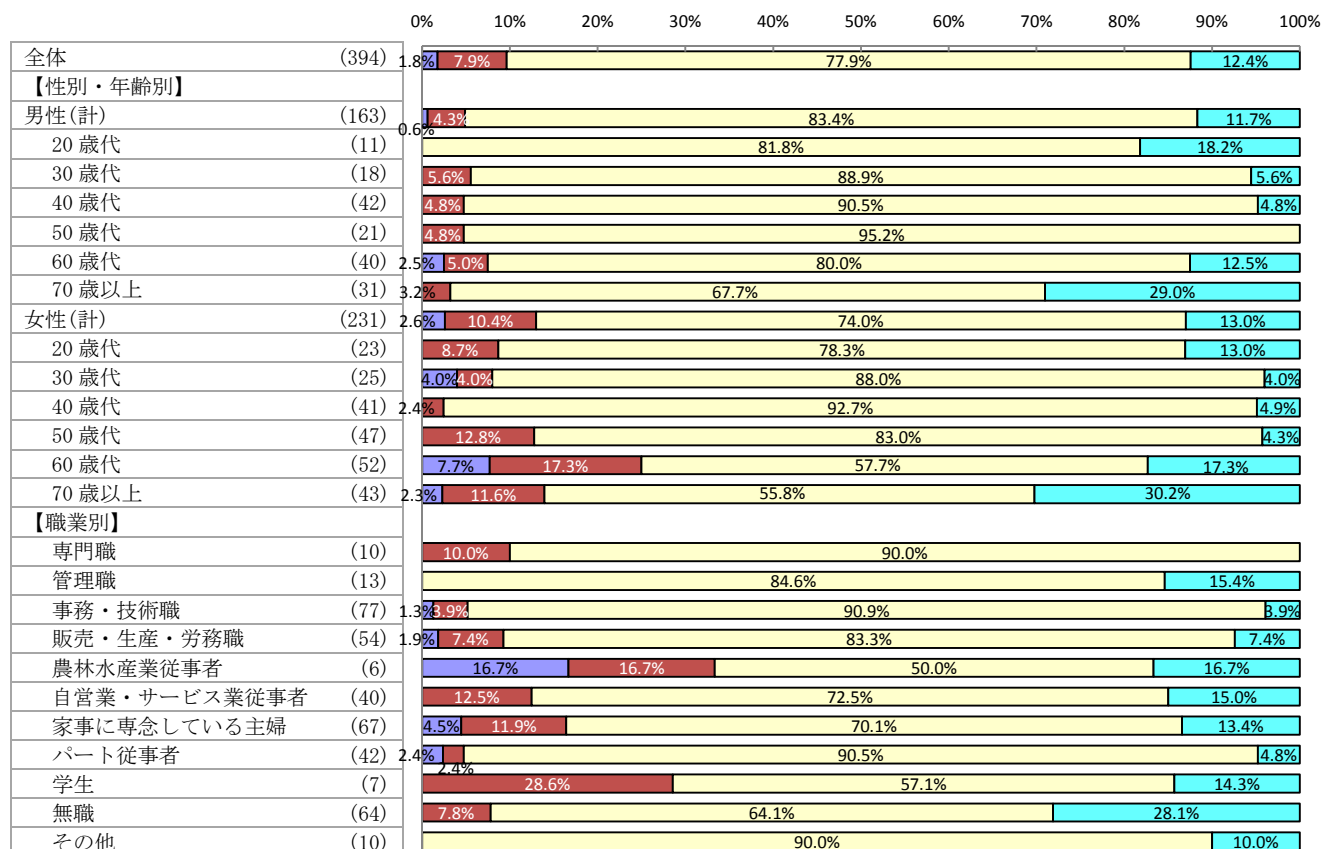
<図IV-2-9>性別・年齢別/職業別 テレビ番組「井上マーの教えてイトコ宇都宮」



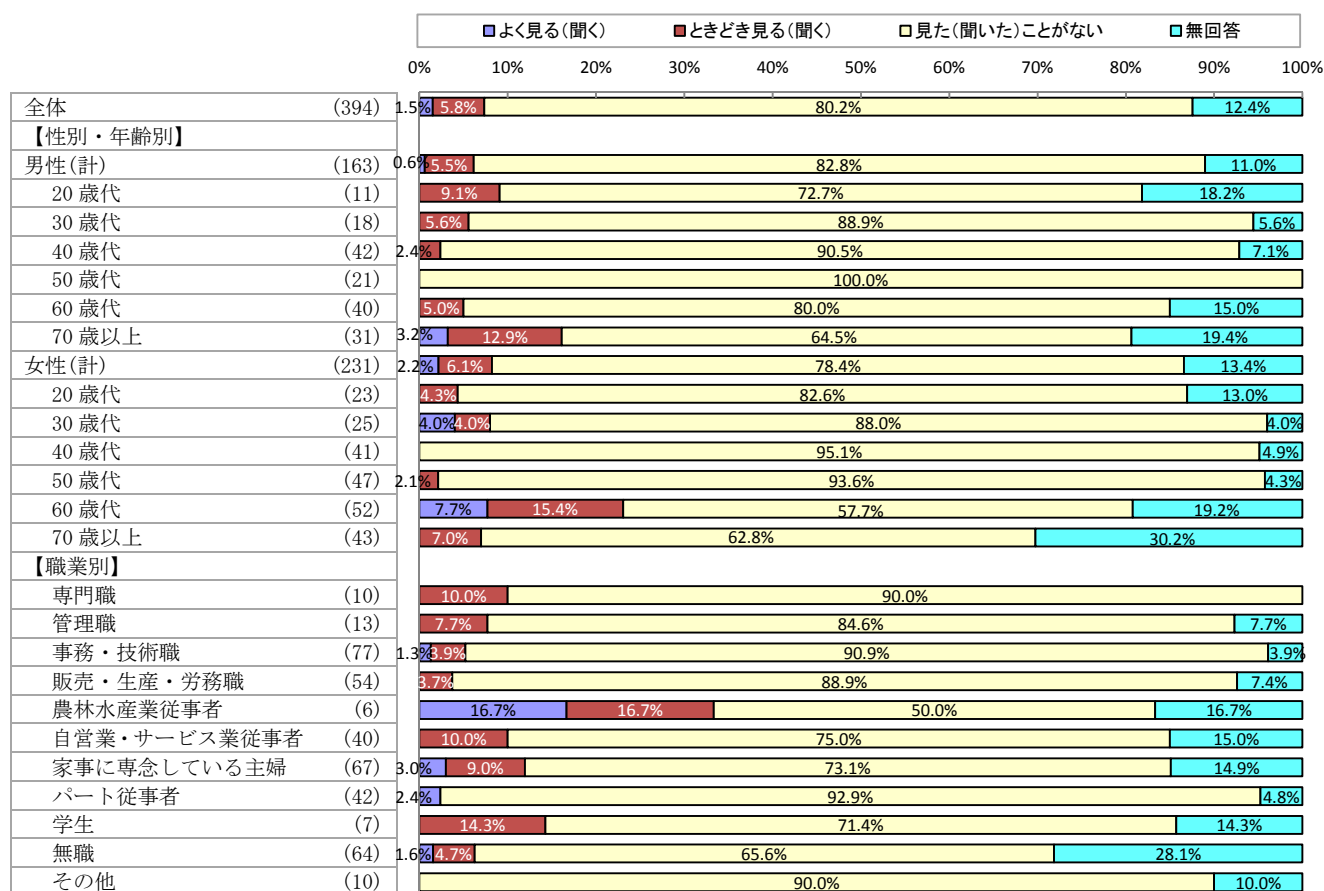
<図IV-2-10>性別・年齢別/職業別 テレビ番組「もっと見て宮」



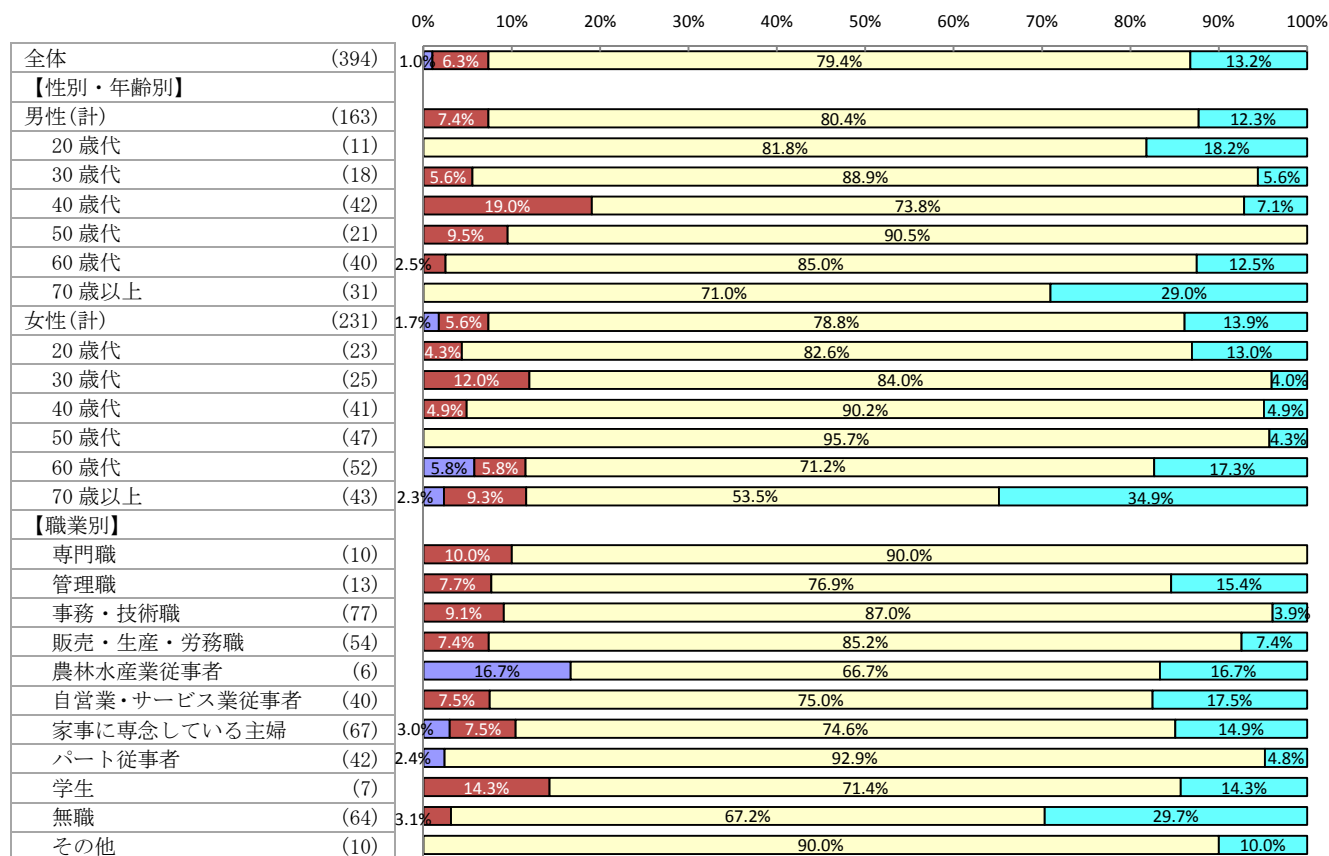
<図IV-2-11>性別・年齢別/職業別 ラジオ番組「うつのみやインフォメーション」



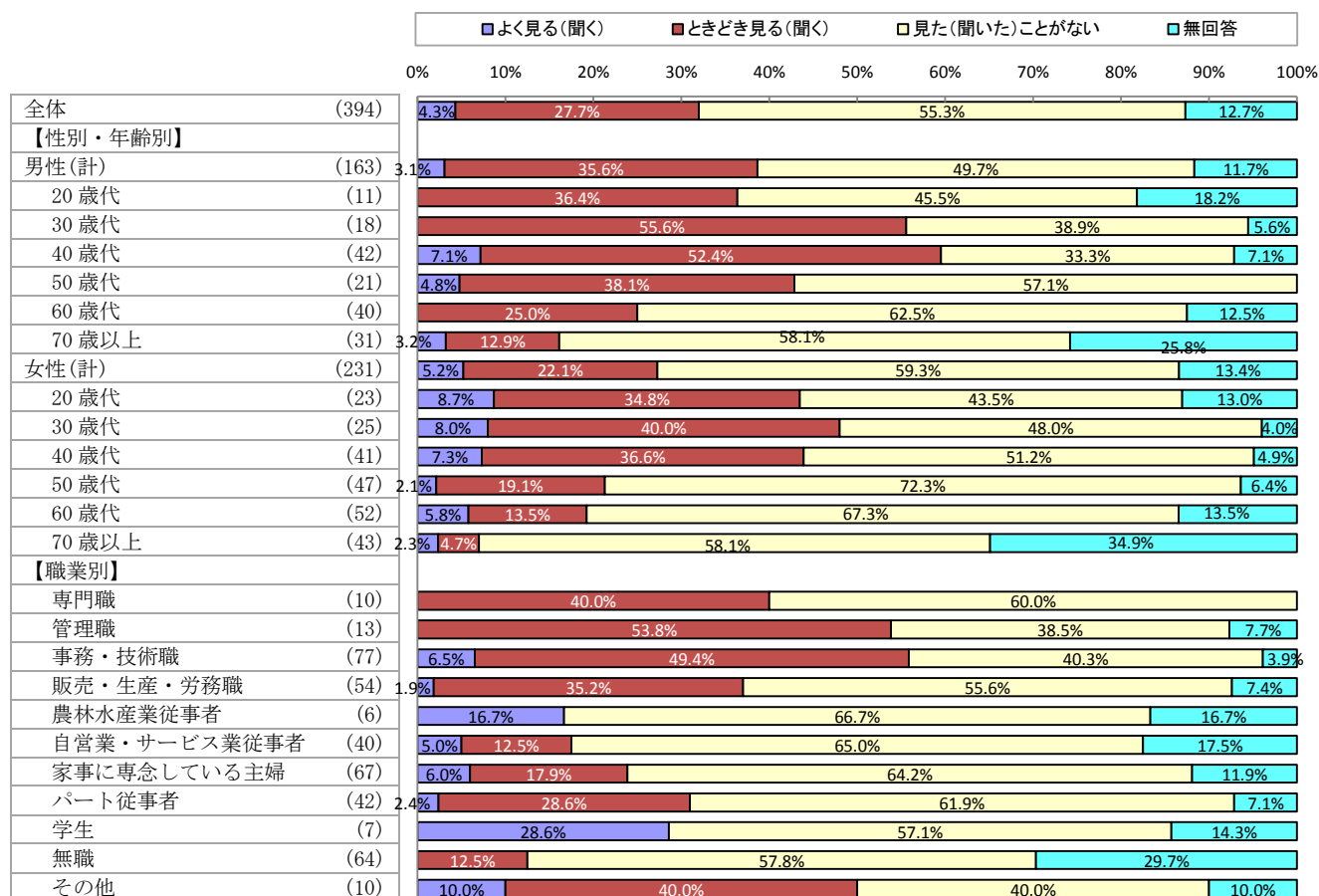
<図IV-2-12>性別・年齢別/職業別 ラジオ番組「ウイークエンドうつつのみや」



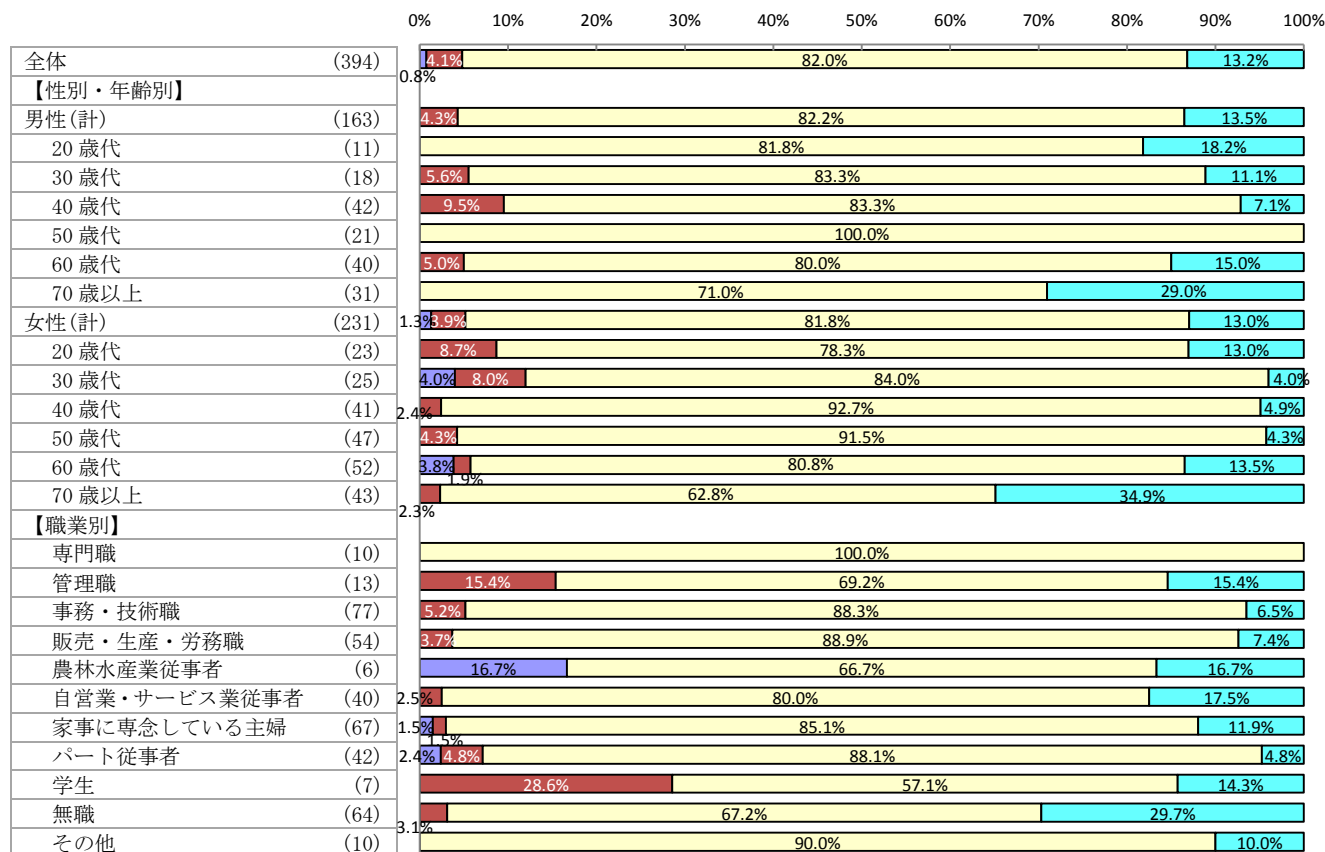
<図IV-2-13>性別・年齢別/職業別 ラジオ番組「宇都宮プライド愉快的ラジオ」



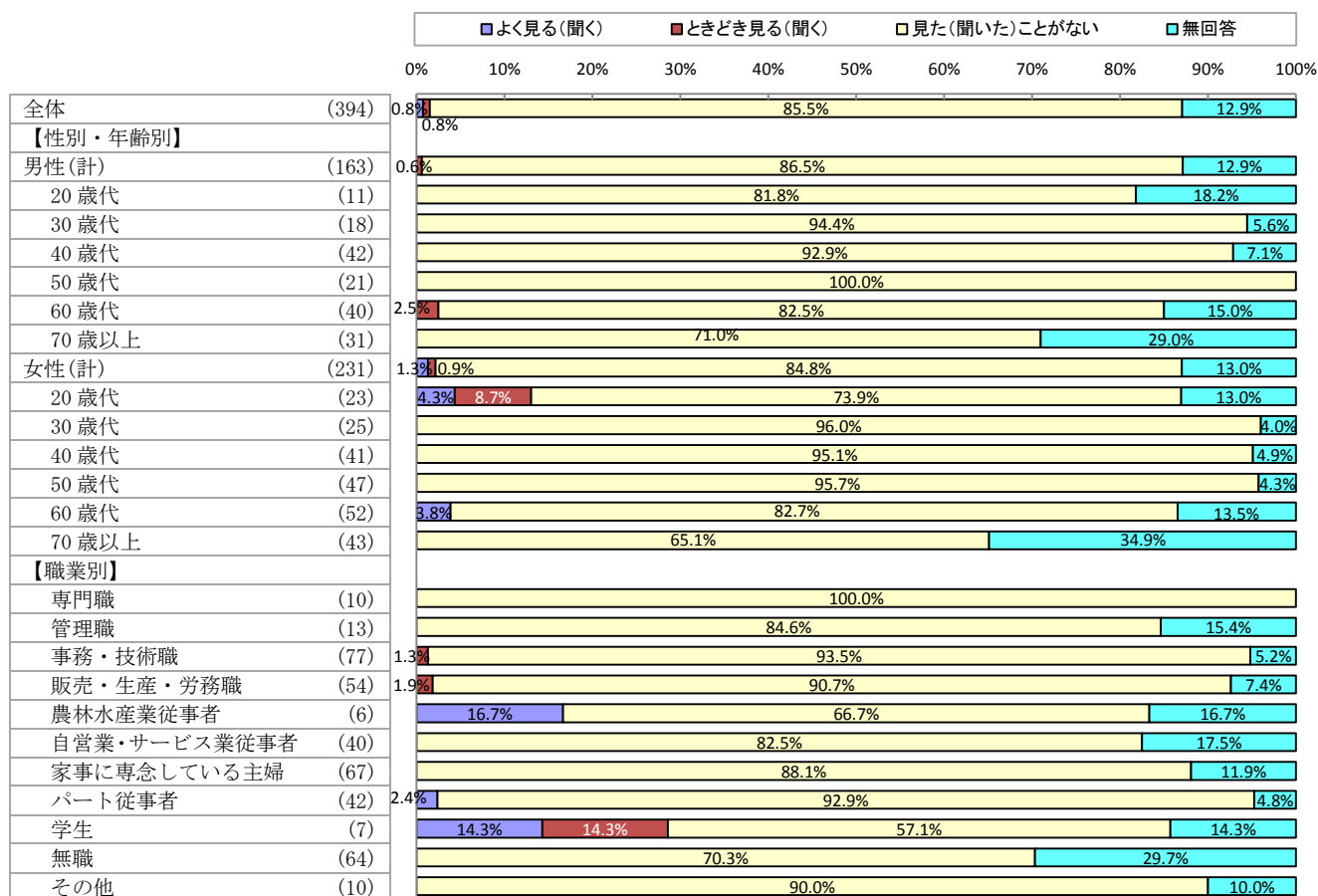
<図IV-2-14>性別・年齢別/職業別 その他 インターネット (宇都宮市ホームページ)



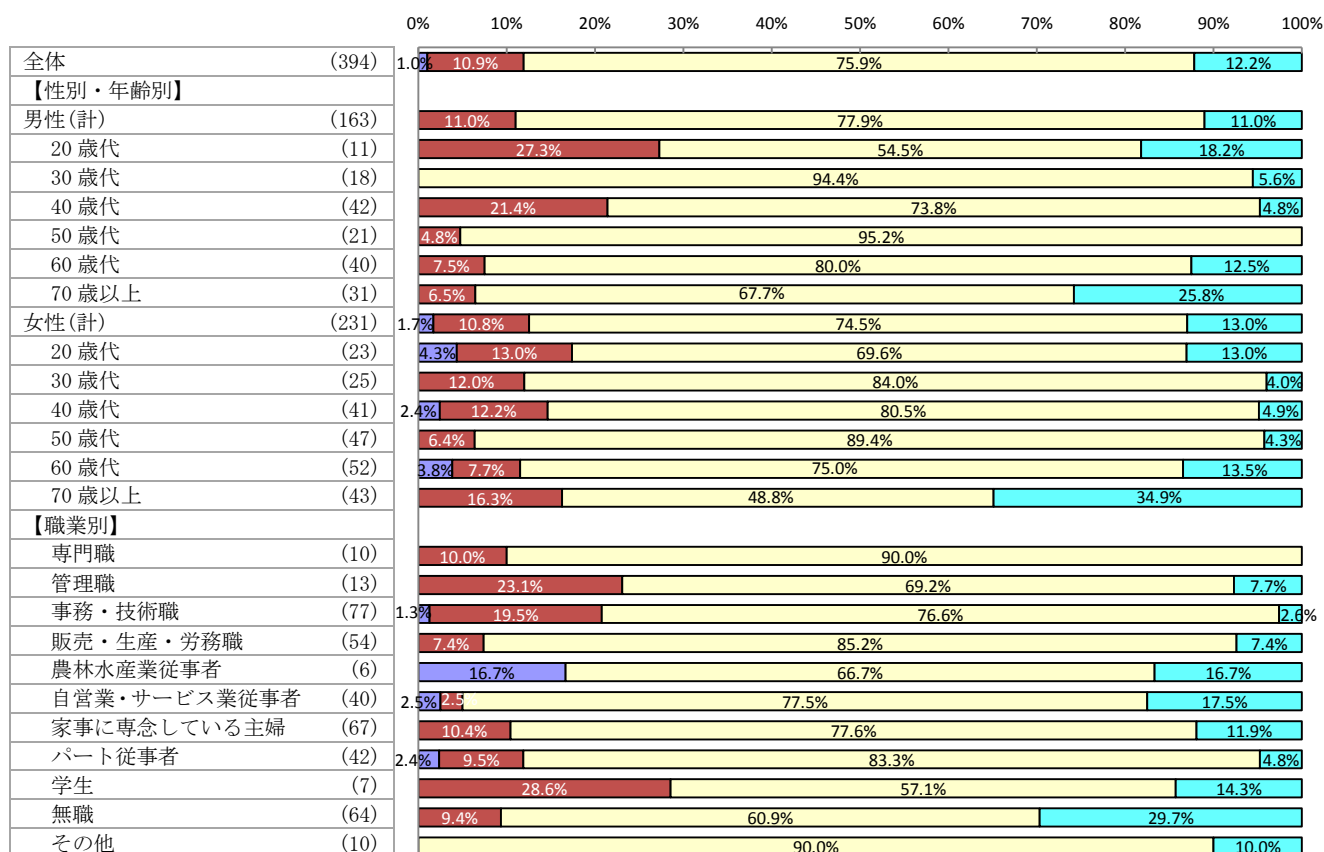
<図IV-2-15>性別・年齢別/職業別 その他 携帯電話 (宇都宮シティガイド)



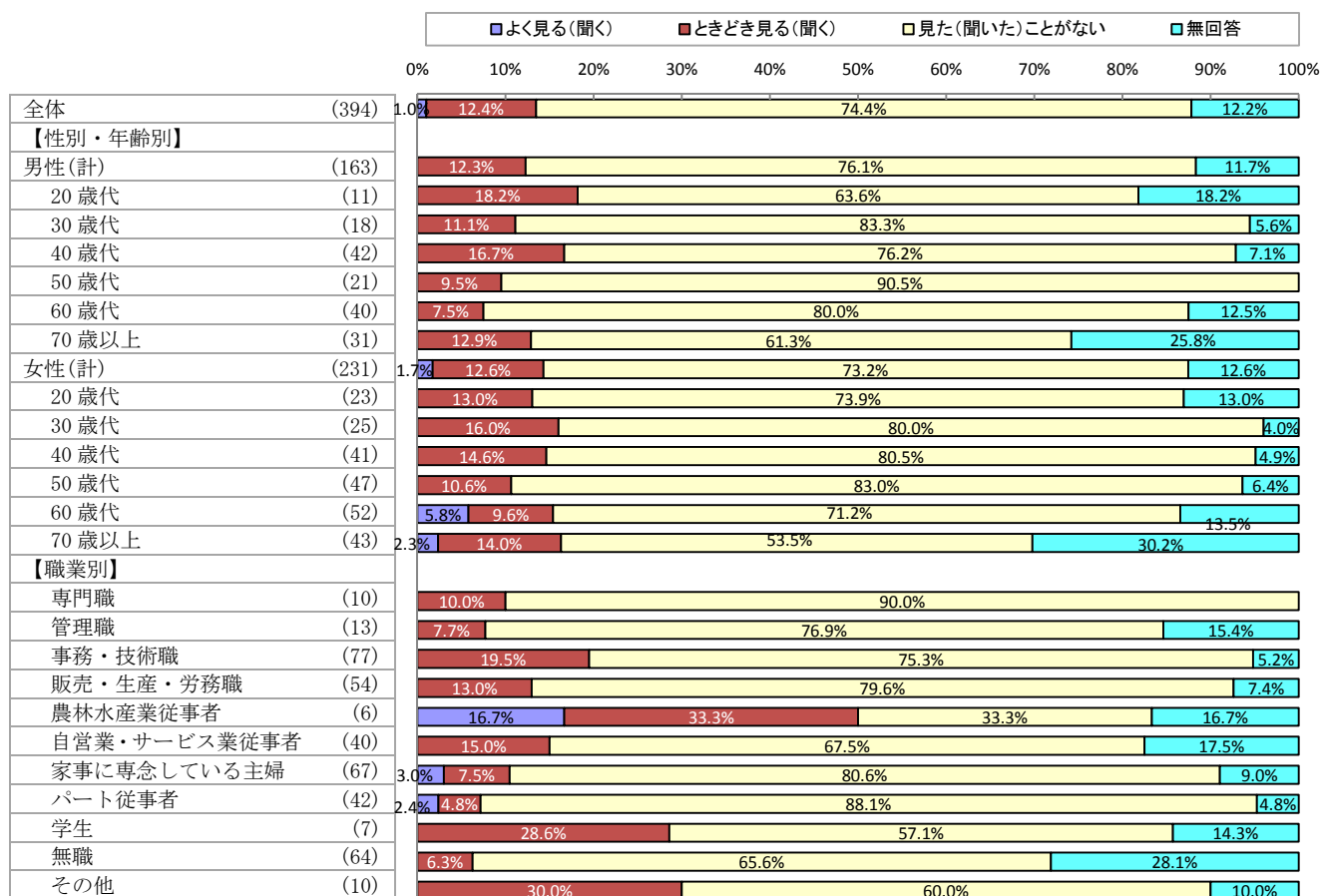
<図IV-2-16>性別・年齢別/職業別 その他 ツイッター (宇都宮市公式アカウント)



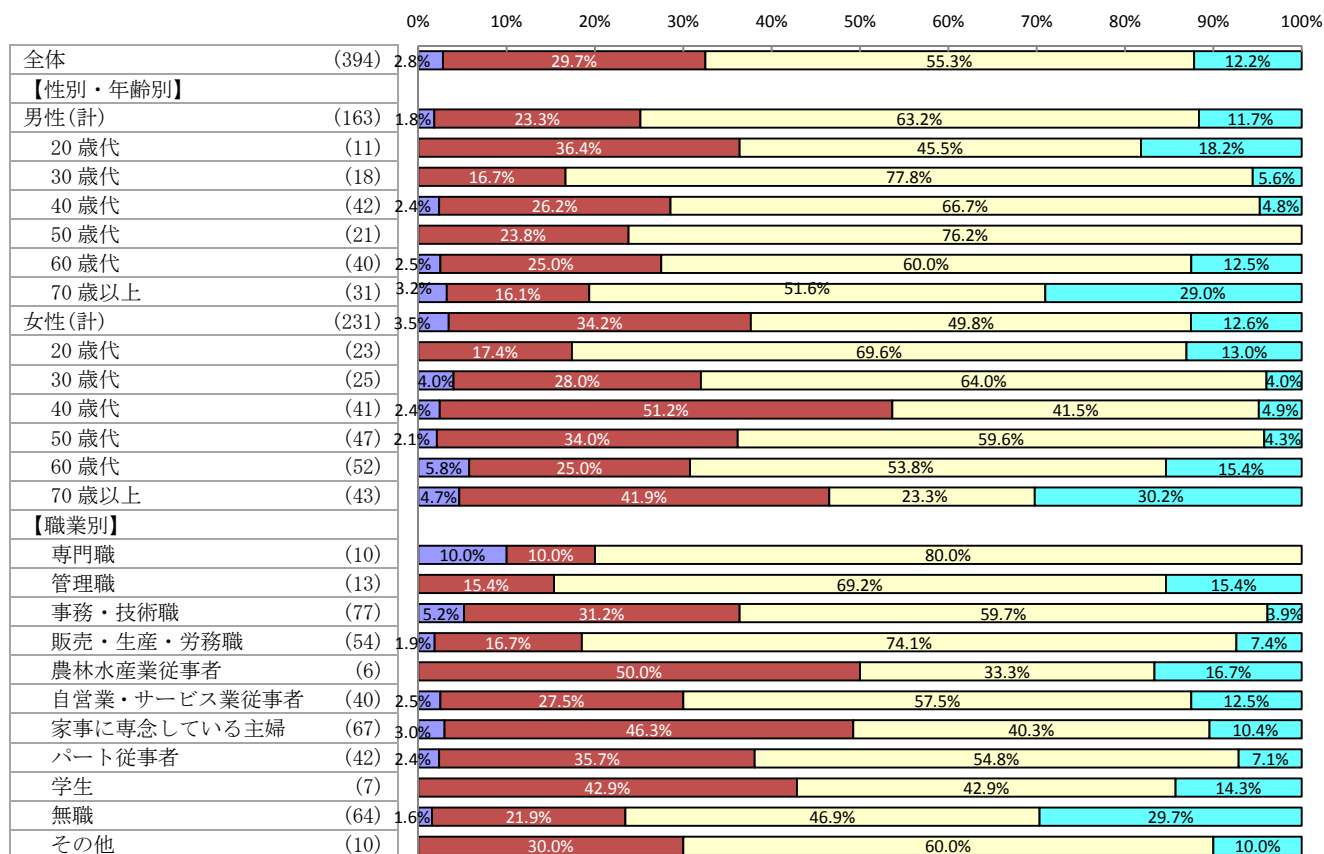
<図IV-2-17>性別・年齢別/職業別 その他 広報塔



<図IV-2-18>性別・年齢別/職業別 その他 動画モニター



<図IV-2-19>性別・年齢別/職業別 その他 「暮らしの便利帳」

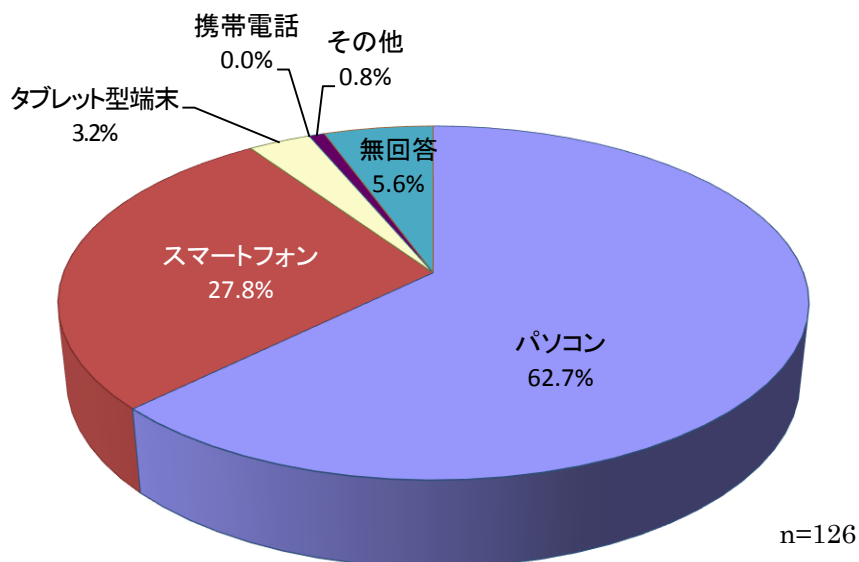


(3) ホームページを見るための主な手段

◇ 「パソコン」が6割強

問6	(問5で、「7インターネット(宇都宮市ホームページ)をよく見る・ときどき見る」と答えた人へ) ホームページを見るための主な手段は何ですか。(〇は1つ)	n=126
1	パソコン	62.7%
2	スマートフォン	27.8%
3	タブレット型端末	3.2%
4	携帯電話(スマートフォンを除く)	0.0%
5	その他()	0.8%
	(無回答)	5.6%

<図IV-2-20>全体

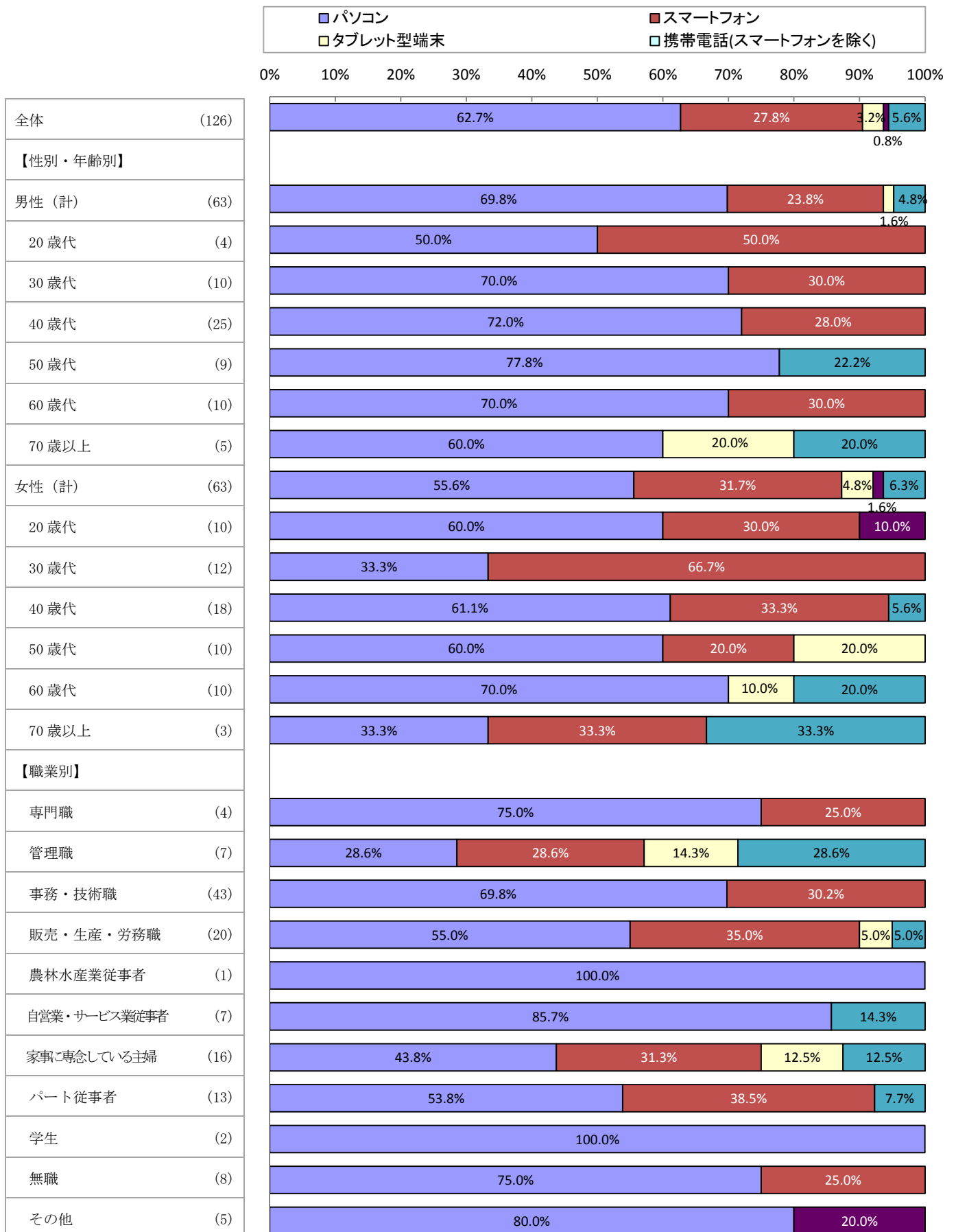


宇都宮市ホームページを見るための主な手段について、「パソコン」が62.7%と最も高く、次いで「スマートフォン」が27.8%と続いた。(図IV-2-20)

性別・年齢別でみると、「パソコン」は男性では<50歳代>で、女性では<60歳代>で高かった。「スマートフォン」は<女性/30歳代>66.7%、<男性/20歳代>50.0%が高かった。(図IV-2-21)

職業別でみると、いずれの職業でも「パソコン」が高い傾向にあるが、<事務・技術職>、<販売・生産・労務職>、<家事に専念している主婦>、<パート従事者>では「スマートフォン」も約3割~4割弱と高い傾向にある。(図IV-2-21)

<図IV-2-21>性別・年齢別/職業別

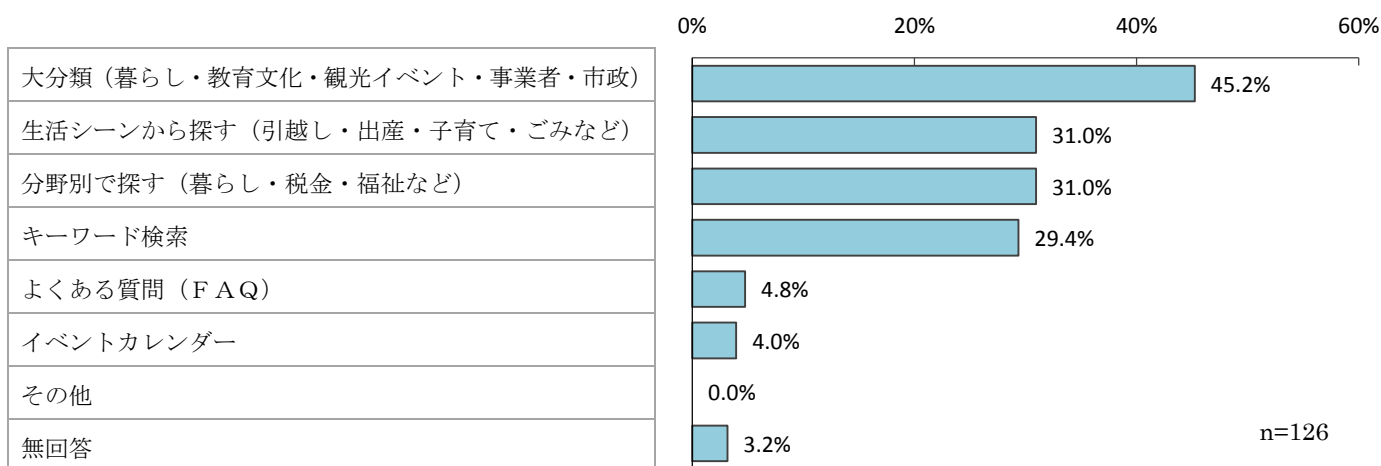


(3-1) ホームページで知りたい情報はどこから探すか

◇「大分類（暮らし・教育文化・観光イベント・事業者・市政）」が4割半ば

問6-1	(問5で、「7インターネット（宇都宮市ホームページ）をよく見る・ときどき見る」と答えた人へ）ホームページで知りたい情報をトップ画面のどこから探しますか。（○は3つまで）	n=126
1	大分類（暮らし・教育文化・観光イベント・事業者・市政）	45.2%
2	生活シーンから探す（引越し・出産・子育て・ごみなど）	31.0%
3	分野別で探す（暮らし・税金・福祉など）	31.0%
4	キーワード検索	29.4%
5	よくある質問（FAQ）	4.8%
6	イベントカレンダー	4.0%
7	その他（ （無回答）	0.0% 3.2%

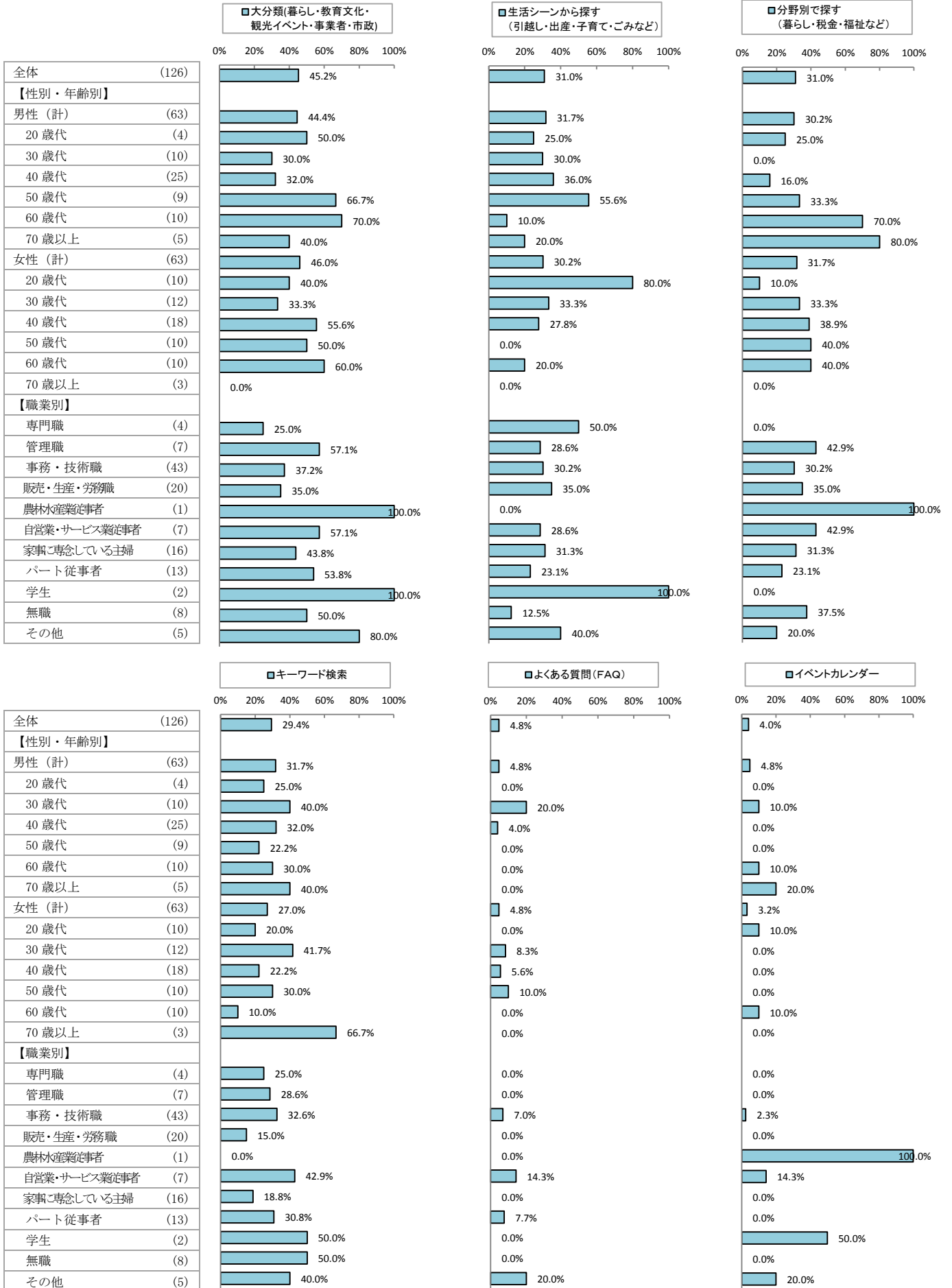
<図IV-2-22>全体



ホームページで知りたい情報をトップ画面のどこから探すかについて、「大分類（暮らし・教育文化・観光イベント・事業者・市政）」が45.2%と最も高く、「生活シーンから探す（引越し・出産・子育て・ごみなど）」と「分野別で探す（暮らし・税金・福祉など）」が31.0%と続いている。（図IV-2-22）

上位6項目について性別・年齢別でみると、1位の「大分類（暮らし・教育文化・観光イベント・事業者・市政）」では男女ともに4割半ばで、<男性/50歳代><男性/60歳代><女性/60歳代>は6割を超えている。2位の「生活シーンから探す」では、<女性/20歳代>の80.0%、次いで<男性/50歳代>の55.6%であった。（図IV-2-23）

<図IV-2-23>性別・年齢別/職業別

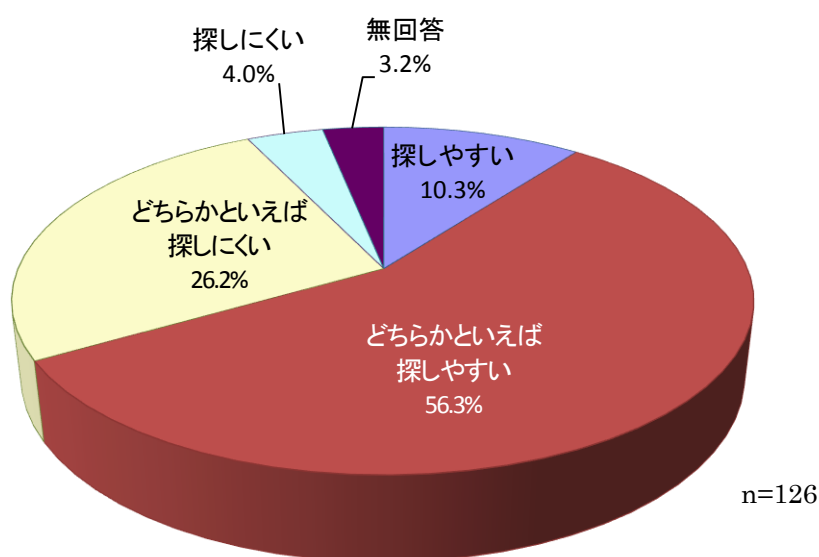


(3-2) ホームページで知りたい情報は探しやすいか

◇「探しやすい」と「どちらかといえば探しやすい」を合わせた【探しやすい(計)】が7割弱

問6-2	(問5で、「7インターネット(宇都宮市ホームページ)をよく見る・ときどき見る」と答えた人へ) ホームページで知りたい情報は探しやすいですか。(〇は1つまで)	n=126
1	探しやすい	10.3%
2	どちらかといえば探しやすい	56.3%
3	どちらかといえば探しにくい	26.2%
4	探しにくい	4.0%
	(無回答)	3.2%

<図IV-2-24>全体

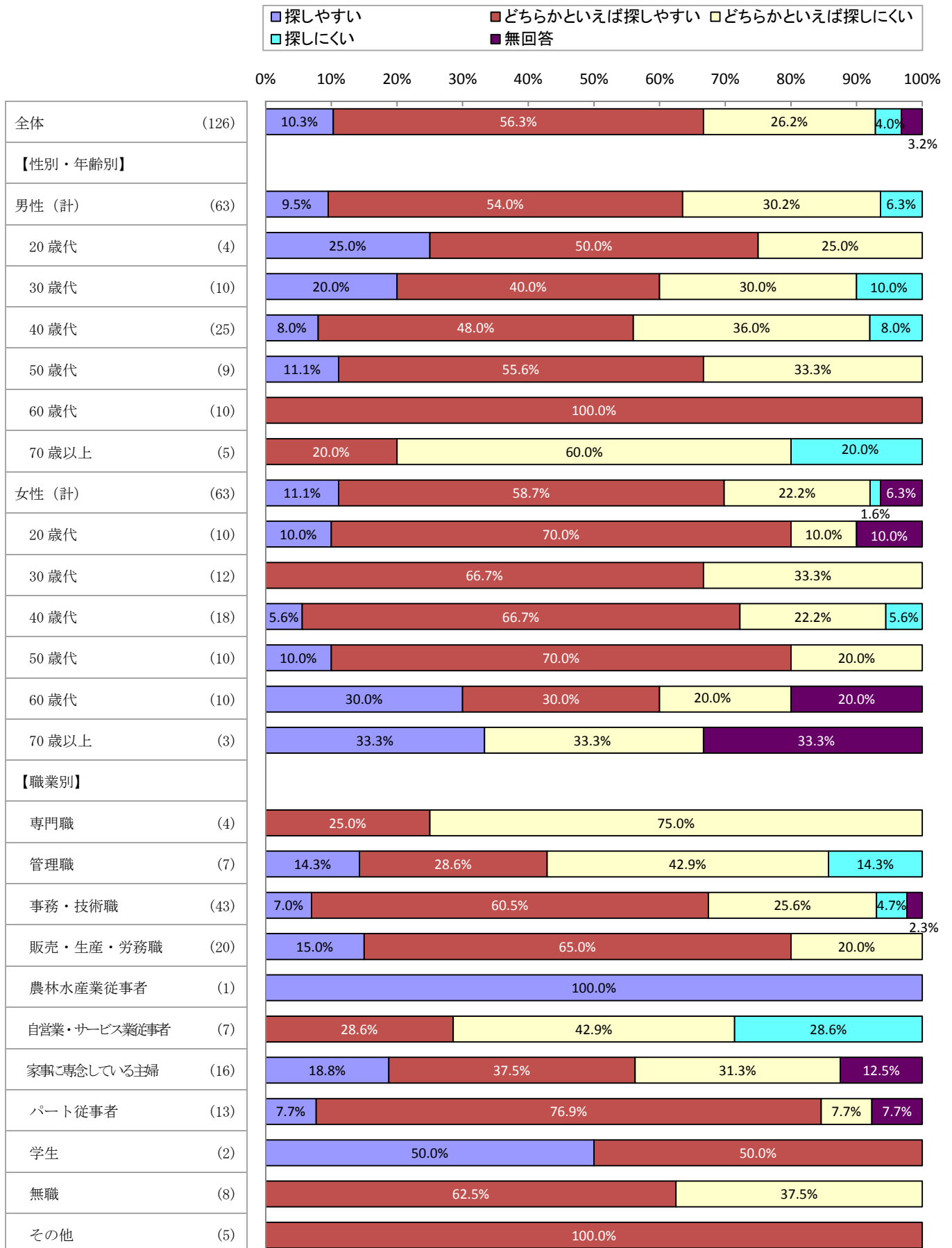


ホームページで知りたい情報は探しやすいかについて、「どちらかといえば探しやすい」が 56.3%、「探しやすい」が 10.3%で、これらを合わせた【探しやすい(計)】が 66.6%であった。一方、「どちらかといえば探しにくい」が 26.2%、「探しにくい」が 4.0%で、これらを合わせた【探しにくい(計)】が 30.2%だった。(図IV-2-24)

性別・年齢別でみると、男性・女性<70歳以上>を除く年代で【探しやすい(計)】が5割を超えている。(図IV-2-25)

職業別でみると、<専門職><自営業・サービス業従事者>を除く職業で【探しやすい(計)】が5割を超えている。(図IV-2-25)

<図IV-2-25>性別・年齢別/職業別



(3-3) ホームページで充実してほしい情報や機能

問6-3 ホームページで充実してほしい情報や機能はありますか。

- スマートフォンで見やすい画面
- スマートフォンの音声入力で最適画面を見ることができるようにする
- スマートフォンでは少し見づらい時があるので、改善されれば良いと思う
- AR動画の充実
- すぐに欲しい情報へアクセスできる機能
- キーワード検索で知りたい情報を入力しても該当無しになってしまう。(例) みやまつり ホームページにたどりつけない。宮まつり 漢字の宮を正しく入力しないと画面が変わらず、とても使いづらいホームページ。どちらでも対応出来るようにしてもらわないと意味がない。
- 統計情報を、時系列で過去分も検索できるようにしてほしい
- 天気(トップページの一角で良いので、予報と特に夏場の雨雲の動きが見られると便利だと思う)
- 現地までの案内地図を分りやすくしてほしい
- 県内の美術館の展覧会
- 市内のイベント情報
- 行政や関連施設の催し物だけでなく、一般市民を対象にした行事予定などの情報
- 24時間受付のメール相談窓口を作してほしい。特に医療や福祉の分野でお願いしたい
- ゴミの収集